

おせの背中を魅せよう町民運動推進事業

PTA・保育園保護者会・愛育会の取り組み

あいさつしよう 近所の子にも わが子にも
～目をみて、笑顔で、自分から～

みんなでもっと話そうよ

保育園の取り組み

子どもにも保護者にも
顔を見て笑顔で話そう

小中学校の取り組み

先生がまずはお手本
「返事」と「あいさつ」

地域振興協議会の取り組み

- 東西町■ 東西町ピカピカ運動
～あきかん、ごみひろいで心もクリーンに～
- 天津■ 天津育成会 夏まつり
- 大 国■ まめなかや畑三世代交流事業
- 法勝寺■ 「共にあゆむ」を合言葉に取り組む
- 南さいはく■ 炭づくり教室
- あいみ手間山■おはよう・おかえりあいさつ運動
- あいみ富有の里■クリスマス・イルミネーションづくり



の背中”を魅せていきます。
町民の皆様も、ぜひ、子どもたち
にあいさつ・笑顔・言葉づかい・
身だしなみといった…あなたの
「おせの背中」を魅せてやってく
ださい。

南部町では、地域力・家庭力・学校力を結集し、みんなで子どもたちを育てていこうと考えています。『子どもは地域の宝』を合言葉に、7つの地域振興協議会は、子どもたちの見守り活動、あいさつ運動などを通して、地域ぐるみで子どもを育てています。

学校や家庭でも、子どもたちの規範意識やマナーの向上、基本的な生活習慣の育成に力を入れて教育しています。

そして、さらに南部町の子どもたちがりっぱな社会人となるために：子どもたちの未来のために、私たち大人（おせ）にできることはないでしょうか。

それには、南部町民みんなで、つまり子どもたちを取り巻くすべての年代の人々が子ども一人ひとりの育ちに関わる

ことが大切であると考えます。そこで、24年度から「おせの背中を魅せよう町民運動」を推進していきます。まずは、大人

【みんなでもっと話そうよ】をテーマとして、親世代、保育士、学校の教員は、手本となるあいさつや返事に取り組めます。地域振興協議会は、特色のあるそれぞれの事業を実践する中で、「おせ

4月スタート！ おせの背中を魅せよう町民運動

今、大人（おせ）が子どもたちにできること



シンボルマーク

4月スタート！

毎月第3日曜日は「かぞくの日」です

家族でたっぷりふれあっていますか？いつも忙しいお父さん、お母さん、おじいさん、おばあさん…家族みんなで過ごしたい気持ちはあるものの、時間はなかなかゆっくりとれないのが現状ではないかと思えます。でも、こんな慌ただしい世の中だからこそ、今一度家族のよさを見直し、家族とゆっくり過ごしてみませんか。

平成24年度から南部町では、毎月第3日曜日を「かぞくの日」とし、月に1回、家族でゆったり、ほっこり過ごしていただきたいと考えています。

4月の「かぞくの日」は15日です。家族で一式飾りでも出かけてみてはいかがでしょうか！

